

副次効果評価シート

主要目標番号		I. I-3(2)		主要目標に対応する副次効果項目	対象地区・箇所	想定される副次効果	評価の説明	評価結果
主要目標		農業生産力の向上						
評価対象地区・箇所名		正徳寺、玉宮北部						
主要目標体系	I 県民生活の豊かさ	I-1 交通の利便性の向上	(1) 生活圏中心都市・拠点機能へのアクセス向上					
			(2) 市町村中心地・大規模拠点施設へのアクセス向上					
			(3) 市街地内の交通の円滑化					
			(4) 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上	●				
		I-2 生活環境の向上	(1) 森林機能の維持・向上					
			(2) 憩い空間の創出					
			(3) 生活排水処理機能の向上					
			(4) 良好な市街地空間の確保					
			(5) 適正な居住空間の確保					
			(6) 歩行者等の通行空間の確保					
			(7) 道路景観の向上					
		I-3 農林水産業の振興	(1) 農村生活・生産機能の向上					
	(2) 農業生産力の向上							
	(3) 農業用排水能力の向上		●	○	主要目標「農業用排水能力の向上」の評価指標によるランクa 【正徳寺】 用排水能力の向上率 1.61 ≥ 1.0 老朽度 2.50 ≥ 1.0 【玉宮北部】 用排水能力の向上率 1.40 ≥ 1.0 老朽度 2.35 ≥ 1.0	2		
	(4) 農林水産業経営の合理化(非公共)							
	(5) 森林整備の効率化							
	(6) 洪水被害危険度の軽減							
	副次効果評価項目	II 暮らしと経済活動の安全性確保	II-1 交通の安全性の向上	(1) 歩行者等の安全性の確保				
(2) 災害に強い道路の確保								
(3) 都市災害防止								
(4) 交差点の安全性、円滑性の向上								
II-2 洪水・土砂被害の防止		(1) 洪水被害の防止						
		(2) 土石流被害の防止						
		(3) 崖崩れ被害の防止						
		(4) 地滑り被害の防止						
II-3 鳥獣被害の防止		(1) 鳥獣被害の軽減	●					
副次効果評価項目		交通利便性	交通ターミナル機能の強化					
	アクセス機能の維持		●					
	主要渋滞ポイントの解消							
	生活環境	水質の浄化						
		大気汚染の軽減						
		騒音・振動の軽減						
		良好な景観の創出						
		バリアフリー化の促進						
		ライフラインの強化						
		身近な緑地・交流の場の提供						
飲雑用水の安定供給		●						
糞尿の処理		●						
地域の文化・学習等活動の支援	●							
各種情報の円滑な提供	●							
自然環境	水源涵養機能の向上							
	生態系空間の再生							
	果樹園景観の保全	●	○	基盤整備が進むことで、果樹園の景観が保全が図られる。	1			
事故・災害防止	防火帯・延焼遮断帯の確保							
	緊急時の避難・救助機能の確保							
	被災時の被害波及の防止							
	既存施設の崩壊危険性の排除	●						
生産性	走行安全性の確保	●						
	林業所得の向上							
	遊休農地の解消	●	○	基盤整備が進むことで、遊休農地の活用が図られる。	1			
	新たな公共用地の創出	●						
その他	農地の保全	●						
	農林産物の販売促進	●						
	自然エネルギーの活用	●						
	リサイクルの推進	●						
副次効果評価項目	文化・歴史的資源等の保存・復元							
	他事業との一体施工	●						
	重要プロジェクトとしての位置づけ	●						
副次効果評価項目								4

注1)「主要目標に対応する副次効果項目」の欄に「●」が附されている副次効果項目のうち、「対象地区・箇所」で想定される副次効果の欄に「○」を記入、「評価の説明」欄に具体的な評価内容を記入する。
 注2)副次効果の内、他の主要目標に該当するものは、当該主要目標内でのランク区分の基準に従いランク付けを行い、ランクaに該当するものは2点、ランクb以下の場合は1点とする。